

CAD か。か。か。か。か。か。か。か。か。か。  
。か。か。か。か。か。か。か。か。か。か。  
か。か。か。か。か。か。か。か。か。か。か。  
。か。か。か。か。か。か。か。か。か。か。  
か。か。か。か。か。か。か。か。か。

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

## 概要

この資料はエージェントが Cisco Agent Desktop (CAD) にログインに断続的でない、および Lightweight Directory Access Protocol (LDAP) エラー表示を記述したものです問題。それに続く試みは正常なログインという結果に結局終わります。この動作はシフトのはじめに一般に複数のエージェントがログインに同時に試みるとき見られます。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Unified Contact Center Enterprise (UCCE) リリース 8.x およびそれ以降のための CAD
- フラットファイル構造化照会言語 (SQL) データベース

### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は UCCE リリース 8.x およびそれ以降のための CAD に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 問題

ログイン試行は CAD クライアントが LDAP データベースからエージェント プロファイルを正常にロードできないので失敗します。

Agent connects to the CAD server.

```
09:50:16:605 INFO LC0000 Connected to Calabrio LDAP server on <X.X.X.X>
09:50:18:883 INFO LRMS0004 LRMClient is connected to the service at <X.X.X.X>.
```

After the license is received from the Cisco Desktop Licensing and Resource Manager (LRM) service, CAD starts to download the agent profile from the LDAP database.

```
09:50:21:192 INFO DESK1048 Load the Agent Profile.
09:50:21:660 INFO [0x60c] DESK1113 ReadLoginMethod: Get Login Method from
LDAP successfully. Login Method = 0.
09:50:35:778 DEBUG [0x60c] AgentConnectionManager.cpp[413]
CAgentConnectionManager::RetrieveAgentProfile: XXXXXX Begin Get Agent Profile...
```

Client waits for 15 seconds and then times out with a socket error.

```
09:50:50:504 DEBUG [0x60c] LCLDAP.cpp[491] ldap_client::LCLDAP::Get: LDAP error
<-5> <Timed out>. Try again.
09:50:50:504 DEBUG [0x161c] LDAPConnectionCheckerThread.cpp[196] ldap_client::
LDAPConnectionCheckerThread::ldapMonitor: Socket error: recv return <-1>.
09:50:50:520 INFO STD0005 Client <Calabrio LDAP> disconnected from service at
<X.X.X.X>.
09:50:50:520 ERROR DESK3110 Error: get agent returned: <An unexpected
error occurred.>.
```

## 解決策

この問題は通常 CAD サーバの高CPU 使用方法が原因です。2つのコモン コースは次のとおりです:

1. デバッグ、トレース、またはダンプする レベルのスタンドアロン LAPD デーモン (SLAPD) プロセス トレース 実行。

リリース 8.x およびそれ以降によって、CAD サーバーの既定値トレース レベルは CDBR ツールおよび SLAPD プロセスを除いてデバッグするために設定されます。

CDBR ツール --> デフォルトはダンプするです (これは正常です) SLAPD --> デフォルトは OFF です

SLAPD のログインは時間の長時間の間デバッグすることを設定する場合非常に集中的で、重要なログオン遅延および高CPU utilization を引き起こす場合があります。推奨事項は作り直の後でログオフを回すことです。

2.

3. Cisco バグ ID CSCub77630 - 「LRM 速くにより最初に設計されていて失敗しま、引き起こします 厳しい不安定な状態を」。は

この問題によりまたエージェント プロファイル ダウンロード ステップを妨げるサーバの高 CPU 使用方法を引き起こします。

詳細については [CSCub77630](#) を参照して下さい。